

セッションハウスダンスクラス講師紹介



早川博子 バレエ

正確なポジションと、体の使い方を伝えます。まっすぐに立つことがバレエの第一歩、ダンサーのレベルアップを目指します。

'66年、スターダンサーズ・バレエ団に参加。'70年まで全公演出演。'74年、仏国ランス劇場にゲスト出演し、'77年まで同劇場と契約。'82年、姉、早川恵美子と共に、第一回リサイタルを開催。'83年、東中野に早川恵美子・博子バレエスタジオを開設。'90年、第一回スタジオ公演を皮きりに姉妹共同振付で代表作「チェネトラ」「愛の妙薬」等、'01年まで10回公演を主催。'93年、第4回公演「愛の妙薬」において芸術祭賞受賞。



高木俊徳 バレエ

音と動きの一体化を伝えます。美しい融合の中で生まれるアンシェヌマンを学び、物語る動きを目指します。

チャイコフスキー記念東京バレエ団出身。'81年、(社)日本バレエ協会夏季定期公演にて新人賞受賞。'82年、同公演にて振付奨励賞受賞。'83年、文化庁派遣在外研修員、および日米交換芸術家として、研修。(社)日本バレエ協会公演、(財)日本バレエ協会関東支部公演にて振付の他、高木俊徳バレエ公演を主催。多くの振付作品を上演。現在、(社)日本バレエ協会常務理事、(財)井上バレエ団、(有)カザミアスタジオにて講師を務める。



柳瀬真澄 バレエ

ダンサーのための効果的な身体訓練を行います。バレエテクニックで踊るための体を作り、ジャンルを超えて踊る活動を支えます。

'80年、小林紀子バレエシアターに入団し、プリシパル、ソリストとして活躍するかたわらその他の公演にも数多く出演。'91年、村松賞音楽舞踊新人ベストテン受賞。'93年には佐多達江振付「父への手紙〜フランツ・カフカ」の主演にて舞踊批評家協会、新人賞受賞。'95年にシアターを退団しフリーダンサーとして活動を始める。現在も国内外でさまざまな公演に参加、活躍中。トランスパラン代表。



尾本安代 バレエ

すべてのダンスの基本としてのバレエテクニックを伝えます。表現の可能性を体を通して知り、対応する体を目指します。

'72年、谷桃子バレエ団研究所を経て、団員となりプリマとして「白鳥の湖」等多くの作品に主演。'73年東京新聞主催全国舞踊コンクール第一位文部大臣奨励賞受賞。'78年〜'79年、文化庁派遣在外研修員としてキューバ国立バレエ団、モナコバレエ・アカデミーに留学。'87年、橋秋子賞優秀賞受賞。'89年、服部智恵子賞受賞。谷桃子バレエ団研究所教師、東京女子体育大学、日本音楽高等学校バレエ科講師。



橋浦勇 バレエ

様式美を備えたバレエ芸術を伝えます。言葉のない演劇としてのバレエのテクニックで伝える表現力を磨きます。

'52年〜'59年、貝谷バレエ団に在籍。'59年〜'69年、小牧バレエ団に在籍。'76年〜'77年、文化庁芸術家在外研修員として英国ロイヤル・バレエ団、米国アメリカン・バレエ・シアターに学ぶ。(社)日本バレエ協会公演作品都民芸術フェスティバル助成公演等の振付、演出、改訂振付の他「白鳥の湖」を再々改訂振付・演出。グループ・アラベスク(主宰)公演にて多くの振付作品を上演。(社)日本バレエ協会理事。



坂東扇菊 日本舞踊

日本人の身体特徴を生かす日本舞踊の基本を伝えます。能の歩行から発したすり足など、伝統を基礎から学び、日本人ダンサーの資質を広げます。

日本舞踊家、坂東流師範。坂東扇菊、坂東三津扇、坂東勝友に師事。長唄を岡安喜代八に、鼓を望月左之助に師事。様々なジャンルのアーティストとのコラボレーションで数多くの新作を発表。国内外で、大規模な公演活動と日本舞踊ワークショップを展開する。シビウ演劇祭、北京上海中央戯劇学院、モナコ王妃主催モナコ・ダンスフォーラムなどに招待される。



青田潤一 アシュタング・ヨガ

著名なダンサーやミュージシャンが自己鍛錬法として採用しているアシュタング・ヨガを、初心者から経験者まで、各自のレベルに合わせて本格的に学べます。

イケメンヨガ開祖。数年間のアシュタング・ヨガの修行を行い、本場インドでも長期修行を行う。東京築地にヨガスタジオ開設。ダンスカンパニー「コンドルズ」のトップダンサーでもある。同時に作品内でアニメ原画も手がけ、人形劇シーンの人形使いでも活躍。ラジオ番組のDJも勤める。早稲田大学大学院修士課程で哲学を専攻。ハイデガー研究などを行う。



勝部ちこ スウィング・リリーステクニック

重力に逆らわず有効に動く手法を伝えます。フォール、リカバリー、サスペンションとスウィングの動きで体本来が持っている可動域を広げます。

大阪出身。ニューヨークにて4年間Joy Kellman/Companyの主要メンバーとして活動。帰国後はスウィング・リリーステクニック、コンタクト・インプロビゼーションなどのクラスの開講と創作活動・自主公演に取り組み。'97年〜'00年マドモアゼル・シネマに参加。'00年春コンタクト・インプロビゼーションC.I.co.発足。'05年末には、イスラエルC.I.F.フェスティバルに参加し、集中講座を担当。国内外の公演活動で、振付家・ダンサーとしても活躍。



富野幸緒 リモン・テクニック(初中級)

「パワーと浮遊の相互作用」を利用してダイナミックに動くことを目指します。「跳躍」と「フロアワーク」を活かした楽しいクラスです。

'97年より11年間、オランダへ移住。ロッテルダム・ダンスアカデミーダンサーズ科ディプロマ取得。以後、Andre Gingras、Club Guy & Roni、Iztok Kovac 他、様々なツアーに参加。ヨーロッパ・ダンスシーンの第一線で活躍。各メディアより高い評価を受ける。シアターワークの傍ら、ダンスフィルムにも携わり、主演作「Up at Down」(BBC 放送協賛)等、カンヌ映画祭他、多数ノミネートおよび観客賞受賞。'06年、セッションハウスのレジデンスアーティストをはじめ、JCDN「踊りに行くぞ! vol.9」や東京シティ・バレエ団へ振付を提供するなど、日本の活動を再開。11年「新人シリーズ9」にて観客賞受賞。



近藤良平 動きの発明

体の持つ楽しさを伝えます。初心者、ダンス苦手な人・好きな人、動きの可能性を探っている人、それぞれのステージで体と向き合い、動きます。

ペルー、チリ、アルゼンチン育ち。'96年「コンドルズ」を設立、国内外で公演活動を展開。IVCM、音楽劇、舞台など振付家として活動中。現在NHK教育「からだであそぼう」番組内の振付・出演。'03年に舞踊批評家協会新人賞受賞。'04年朝日舞台芸術賞山形修賞受賞。日本全国でワークショップを開催し、現在横浜国立大学、桜美林大学などで非常勤講師。



松本大樹 リリーステクニック

クリーンなテクニックでシンプルに動くことを伝えます。ダンサーとして様々な作品に対応できるプレーンな体作りを目指します。

埼玉県出身。'98ラバン・センター・ロンドにてディプロマ取得後、同研究所所属。トランスジションズ・ダンス・カンパニー入団。'99香港に渡る。'01S.I.W.I.C.主宰。第5回プロフェッション・コレオグラフィーに選出されスイスにて特訓を受ける。'04年セッションハウス・レジデンスアーティスト。'05年中村恩恵作品に出演。国内外でのアウトリーチ活動に招かれ、ワークショップも数多く指導。早稲田大学非常勤講師。



平原慎太郎 舞台表現法(中級)

踊る楽しさを発見できた人が、さらに身体表現に潜む可能性とポテンシャルを見つけ、舞台表現の新領域にチャレンジするための、身体、関わり方などのテクニックを伝えます。

クラシックバレエ、Hip Hopを学び、現在それらの動きの基礎を用いて自身の根源に備する自然な動きを追求するダンスを主に、振付け師、映像制作、ダンサー、WS講師として活動する。'04年から'07年までNoisimに所属、その後フリーランスに転身。北海道を中心に東海林靖志らカメラマンやDJと活動する「瞬project」、また大植真太郎、柳本雅寛らとの「C/Ompany」、近藤良平主宰の「コンドルズ」、スペインの振付け師 Carmen Warner の作品に出演するなど世界各地のダンス界を縦横無尽に駆け回る。また自身でも作品制作活動を行ない北海道、新潟、東京などで作品を発表。フランススコ・ゴヤ、エゴン・シーレ、I.N.I.を敬愛する。



伊藤直子 ダンスベーシック(マドメソッド)

床運動を中心としたボディワークで体を解き、自由に踊るための体を作ります。個人の資質を表現の基におき、能力の可能性を広げます。

'91年にセッションハウスを設立。以後、マドモアゼル・シネマを中心に公演活動を展開するとともに、次代を担う若手ダンサーのための数多くの公演プログラムを立案し、ダンスの活性化に努めている。'05年、全国税理士共栄会文化財団より「コンテンポラリー・ダンサーの育成と支援に寄与している」として第13回地域文化賞を受賞。平成20年度文化庁芸術祭受賞。



インターネットサイト(ダンスクラス)
<http://www.session-house.net/classes.html>

代講・休講案内「コレミテセッションハウス」
<http://shinfo.exblog.jp/>

主催・お問合せ
セッションハウス
 mail@session-house.net
<http://www.session-house.net>
03-3266-0461
 〒162-0805 新宿区矢来町 158

